

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農地林務係
■評価事業名称	森林整備加速化・林業再生基金事業			
■評価事業コード	050100 - 142	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	06 森林資源の保全と多様な価値の活用		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市森林整備計画			
■事業の概要	間伐等の森林整備の加速化と間伐等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生、松くい虫被害防除監視帯において潜在被害木も含めた駆除による健全な森林整備を図る。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成26年度事業計画	平成26年度事業量実績
01	森林整備加速化・林業再生基金事業	森林所有者等	駆除材積㌦ん蒸 420m ³ ㌦	駆除材積㌦ん蒸 413.98m ³

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	31,474		11,139	9,567	
人件費	487		1,069	883	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	31,961		12,208	10,450	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	間伐面積	12ha	0ha	0ha	0ha	
02	松くい虫駆除量	935m ³	0m ³	513.64m ³	413.98m ³	
03	森林施業面積					

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

04	間伐1ha当りコスト	2,559千円			
05	施業面積1ha当りコスト				

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

森林病虫害等防除事業で実施できない箇所の松くい虫被害木の駆除を実施できた。

問題点・課題等

当事業による松くい虫被害木メニューが終了したので、今後駆除できる量が減少する。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明

平成27年度は、当事業により市有林の間伐を実施予定。